

# 小さく始めるDXのステップ

～北陸企業のデジタル技術活用による変革の取り組みから～

DXの推進が推奨される中、多くの企業の自己診断では、「全く取り組めていない」「散発的な実施にとどまっている」という実態に留まっており、その最大の理由は『何から始めればいいのかかわからない』ことだという。

本セミナーではこれから取り組みされる企業の参考にしていただくよう、先行してDXに取り組んでいる北陸企業について、①企業ごとの課題やその背景 ②実施した対応 ③顕れた変化や成果 ④残された課題や今後の展開 という視点からご紹介いただく。

また、事例調査を通じ、DX推進のためには何が必要かについて、そのポイントを4点にまとめられているので、これからの取り組みされる企業の方々には参考になるものと思われる。皆様のご視聴をお薦めいたします。

2022年 1月20日(木) 先着70名

12:00～13:00 (Zoom接続開始11:45～)

## セミナー内容

### 1. DXへの取り組みの現状

#### 2. 事例紹介

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| ①A社(酒造業)                  | デジタル化を通じ、労働環境を改善        |
| ②B社(プラント機器製造)             | デジタル化によって生産の流れを円滑に      |
| ③C社(食料品製造販売)              | データを活用して販売員を最適配置        |
| ④D社(衣料品販売)                | 多様なデータを結び付け品ぞろえを最適化     |
| ⑤E社(ビル管理、ホテル客室清掃)         | データ蓄積・活用による人員の最適配置と品質向上 |
| ⑥F社(ホームファッション商品の企画、製造・販売) | DXを進める企業風土を作る           |

#### 3. 事例に学ぶDX推進のポイント

- ①ITツールありきで考えない
- ②小さく始め、ステップアップ
- ③全社的な視点で浸透を図り、変革につなげる
- ④外部の力を活用する

## 講師

一般財団法人北陸経済研究所  
調査研究部 総括研究員

倉嶋 英二氏

昭和62年3月 京都大学法学部卒業。同年4月 北陸銀行入行  
平成8年3月 中小企業大学校長研修終了 中小企業診断士登録。同年4月 北陸経済研究所へ外向、地域開発調査部担当部長、総括研究員を経て平成31年4月より現職。

国、地方自治体の調査・分析業務に従事。特に航空、鉄道、自動車道についての調査・分析、経済波及効果調査を数多く担当し、北陸の四半期経済速報(北陸のQE推計)、北陸の経済見通しは長きにわたり推計を行い、その知見を発揮している。



## 申込方法

富山県人材活躍推進センターHPの申込みURLからお申込みください。  
申込締切は開催日の2日前となります。

## 視聴方法

- ①セミナーは「Zoom」を使ったオンラインライブ配信のみで開催します。
- ②事前に「Zoom」ソフトウェアの最新版をインストールしてください。